

大河信濃

第118号

発行日
令和7年11月

発行

新潟県立長岡農業高等学校
PTA広報委員会

〒940-1198
長岡市曲新町3-13-1
TEL (0258) 37-2266

(題字: 2年 村上 悠)

農業教育の強み



PTA会長
帆刈正泰

このPTA広報誌「大河信濃」をお手に取っていただいた皆様方におかれましては、益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。平素よりPTA活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

PTA活動の目的として、生徒みんなが安心して学業に励み、保護者の皆様は安心して学校にお任せでき、先生方が生徒の育成に専念できる環境を維持することにあると考えます。

さてここ数年、猛暑や水害などが毎年のように発生し、私たちの生活に大きな影響

新潟県の基幹作物である「イネ」について



校長
村山和彦

日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

PTA総会、体育祭、PTA研修会には多くの会員の皆様から参加していただきました。ありがとうございました。

長農では、一年生の科目「農業と環境」の時間でイネを学習しています。新潟県の基幹作物であるイネを教材として、播種、田植え、稲刈りまで一通り体験してもらっています。今年も夏の暑さと日照り続き、水不足で品質が心配されましたが、生徒の普段の管理と実習作業のおかげで無事収穫することができました。心より感謝いたします。本校で栽培しているコメは、梗米、糯米、酒米の三種であり、それぞれ「コシヒカリBL」、「こがねもち」、「五百万石」という品種です。

水田は、本校農場六九a、高島農場二七四aでイネを栽培しています。播種、耕起、代掻き、田植え、施肥、稲

を及ぼしています。そうした中でも「何かができる人材」を育てることができているのが、本校の教育の強みであると、常々感じています。

私たちが当たり前の様に食している食べ物や、癒しを与えてくれる植物などは、数々の試行錯誤や日々の努力を経て我々の元に届いている訳ですが、それらは予測できない・予測をしても対処しきれない災害で、無慈悲に失われてしまうことがあります。ですが、その予防や復興に役立つ知識を学校での学びを通して体験として習得していることは、将来「何かを成し遂げる」ことへの大きなスキルとなるはずです。

我々PTAとして、その様な未来への可能性を持つ生徒たちが、より良い環境で学びに取り組める様、陰ながら応援していきます。

刈り、乾燥、籾摺り、選別、調整と続き、初↓玄米↓白米となり、普段我々が食している白米になるまでには、様々な工程を経ています。実際に一連の過程を経験することは、天候に左右されること、作業も計画どおりに進まないことなど、米づくりの大変さを高校時代に体験できることは貴重な経験です。本校生徒全員に体験してもらうことにより、食の安全・安心、生産者の思いと大変さを身をもって実感することができたと考えています。どのような道に進もうとも、長岡農業高校で学習し、体験したことを忘れずに、各々の進路を切り拓いてください。

最後に、長岡農業高校の教職員一同、三年間の学びで、自ら考え、判断し、行動できるような実践的な教育を展開し、生徒にとって有益な体験ができるよう努めて参りますので、今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

※コシヒカリBL:「BL」とは、Blast Resistance Lines (ブラストレジスタンスラインズ) の略であり、いもち病に対して異なる抵抗性を持つコシヒカリであることを意味しています。
(新潟県農林水産部HPより)





黄軍のみんな だいすきです

黄軍団長 吉井 芽奈

体育祭お疲れ様でした。私は今回の体育祭で短期間の中で全体をまとめることの大変さを学びました。そして、黄軍の良さは、助け合いやチームワークがあるところです。その良さがあったからこそ総合優勝を取ることが出来たと思います。最後まで私に付いて来てくれてありがとう！黄軍が1番最高～!!



No.1 黒軍

黒軍団長 五十嵐大和

体育祭お疲れ様でした。うまくまとめられず、頼りない団長だったかもしれませんが、皆ついてきてくれて、一生懸命頑張ってくれたおかげで、最高の体育祭にすることができました。競技はもちろん、応援、ダンス、パネル、衣装、皆の努力、Passion全て No.1 だと思います。ありがとうございました。



悔いなし

赤軍団長 小俣 陽登

体育祭、本当に最高でした。団長として常に団員のリーダーとして前に立つこと、団員をまとめ上げることがとても大変でした。体育祭では、結果はともかく、リーダー、団員共に皆が団結し、一人一人が笑顔で楽しく取り組んでいて嬉しかったです。この大きな体験をさせていただいたことに感謝しかないです。赤軍最高!!



声に込めた想い、最高の体育祭

青軍団長 小田原稟遥

体育祭お疲れ様でした!! 今回の体育祭では準備期間から本番まで、思い通りにいかないこともたくさんありました。ですがそのたびに仲間と支えあい最後には最高のチームになったと思います。結果に関わらず、この体育祭で得た絆や経験はこれからの人生の支えになると思います。青軍の皆さんありがとうー!!



PTA前期研修

6/28 金

行先 長岡造形大学／株式会社プラントフォーム／
WILLOW HOUSE／吉乃川酒ミュージアム醸蔵／
旧機那サフラン酒本舗

1年P

研修先が以前から気になっていた企業さんばかりだったので参加させて頂きました。実際訪問してみると驚く事だらけでとても勉強になりました。特にプラントフォームでは新しい農業の形を知れて良かったです。また、農高の近くには歴史ある素晴らしい企業・施設が沢山あることを知り、子供達には誇りをもって学業に励んでほしいと思いました。情報交換もでき、とても有意義な1日でした。



2年P

PTA研修は初めての参加なので楽しみにしていました。実家の父が野菜作りをしています。プラントフォームさんのアクアポニックス農法の野菜作りは特に印象に残りました。色々な野菜の作り方がある事を知り勉強になりました。日頃経験できない事を体験させて頂き本当にありがとうございました。またぜひ参加させてください。

子供も沢山農業の勉強、体験をしてほしいです。

3年P

今回で3回目の参加になりますが、毎年このような機会でもなければ入ることのできない施設を見学でき、とても勉強になります。

長岡に住んでいても、造形大学のことは詳しく知るチャンスはなかったですし、プラントフォームも感心することばかりでした。

サフラン酒本舗の斉藤さんのお話も印象に残りました。とても良い研修会を企画して頂いた役員の皆様ありがとうございました。



北信越地区高等学校PTA連合会研究大会

参加しました

7月11、12日に福井市で開催された北信越大会に参加しました。中垣内祐一氏の記念講演の中で、全日本の男女どちらも強い理由が分かりました。昔は数百本アタックを決めるという根性論であったそうです。今は、選手1人ずつウエストに小型チップを付けてデータに基づく練習方法を考えているそうです。勝てるチーム作りをしていると学びました。貴重な研修に参加させて頂きありがとうございました。

7月11、12日に福井市で開催された北信越大会に参加しました。



農(業)ク(ラ)ブ大(会)

北信越ブロック大会

8月19日、20日に上越文化会館で北信越ブロック大会が開催されました。

本校からは意見発表会分野Ⅱ類 国土保全・環境創造に「これからの農業～地域とともに～」で出場しました。他校や他県の農業高校の生徒が感じていること、今後取り組んでいきたいことなどをたくさん聞けるよい機会となりました。

優秀賞

意見発表会を通じて

3年1組 黒田実乃里

県大会で最優秀賞を受賞し、北信越大会への出場が決まったときは喜びよりも大きなプレッシャーを感じました。原稿を何度も書き直し、練習を重ねました。本番ではマイクトラブルや想定外の質問に焦りましたが、落ち着いて対応することができ、大きな達成感をえました。

農業鑑定会

8月1日高田農業高校を会場に農業鑑定会（県大会）が県内の農業、総合高校の選手が出場し開催されました。本校からも51名の生徒が出場し、日頃の授業や実習で得た知識を発揮しました。



最優秀賞

7年ぶり!?

3年2組 九里 うた

出題範囲が広く、どのように勉強を進めれば良いかわからず苦戦しましたが、出題されそうな問題をまとめて何回も練習しました。結果は7年ぶりの最優秀賞で、嬉しさより驚きの方が勝っています。10月の全国大会では、県大会より良い成績を取れるよう、コツコツ勉強を頑張りました。





動物科学コース

動物科学コースでは、3年生は専攻別にそれぞれのテーマに沿って課題研究に取り組んでいます。2年生はウシ、ブタ、ニワトリをローテーションで学習しています。毎日の管理作業をしっかりとこなし、家畜の観察を怠ることなく、愛情を持って接しています。家畜に常に感謝して実習を行っています。



園芸科学コース

草花専攻では4月の県緑化フェア、5月の長岡市花いっぱいフェア2025にて栽培した草花の販売を行い、多くのお客様から購入いただきました。切り花はトルコギキョウとテッポウユリを栽培し夏の実習で学校周辺にて販売しました。3年生の課題研究では花壇制作班が正門脇の花壇の設計と制作を行い、その取組を花いっぱいコンクールに応募するため発表用ポスターを制作中です。その他の班はトルコギキョウの根張りや固化培地の検討、自然農薬の小バエ忌避効果などの研究に取り組んでいます。また、10月に開催されたJAえちご中越農業まつりや長農祭での花販売に向けシクラメンの管理などを行っています。バイテク専攻の研究テーマとしては食用菊のウイルスフリー苗の作出、ベゴニアの四倍体化、水草の液体培地での培養を研究テーマとしており、両専攻とも長農祭の中間発表に向けてポスター制作に取り組んでいます。



生活デザインコース

生活デザインコースの3年生課題研究では、野菜を栽培し、その後それを利用したオリジナルレシピの作成、栽培した草花・ハーブを利用したクラフト作りなどを行っています。2年は各種野菜やハーブの栽培と利用、コケ玉、ドライフラワーの作成などに取り組みました。2・3年生とも家庭科食物調理技術検定の取得にも挑戦しました。



地域デザインコース



地域デザインコースでは、造園・地域資源活用などの実習を中心に学習しています。今年度は、学校前道路の清掃、挿し木で花木の苗づくりや、前庭と中庭の芝管理、黒松の剪定、中庭等の花壇づくり、グリーンカーテンの研究など、校地内外の環境整備を中心に様々な取り組みを行っています。



